令和５年度　第７６回栃木県中学校総合体育大会卓球大会要項

１　日時　　７月　１５日（土）　シングルスの部　8:30 頃 集合･開館　9:30 頃 開始
　　７月　１６日（日）　団体の部　8:30 頃 集合･開館　9:30 頃 開始
　　７月　１７日（月・祝）ダブルスの部　8:30 頃 集合･開館　9:30 頃 開始

２　会場　　７月１５日（土）県北体育館　１６日（日）日環アリーナ栃木
　　１７日（月・祝）ブレックスアリーナ宇都宮

３　参加資格

(1)県中体連加盟の学校に在校し、競技要項により参加資格を得た者。

(2)参加する生徒は、学齢・修業年限が一致していること。ただし、その年度の大会１ヶ月前までに、地区中体連を通じて県中体連に申し出、承認を得た生徒についてはその限りではない。

(3)地域スポーツ団体等の参加に関しては、別紙栃木県中体連卓球競技部の細則の資格を満たしているチームであること。

(4) 団体の部

① 地区予選通過の男女各２８チーム。ただし，令和４年度栃木県中学校新人体育大会でベスト４の学校は枠外とする。また、県強化練習会でシードを得たチームを考慮する。

新人体育大会	優勝	男子	陽北　中学校	女子	陽北　中学校
	準優勝	男子	若松原中学校	女子	北押原中学校
	３位	男子	宮の原中学校	女子	市貝　中学校
	３位	男子	上三川中学校	女子	栃木東中学校

② 宇河(男６女 7) 鹿沼２ 日光(男２女 1) 芳賀３ 下都賀 5 塩谷２ 那須３ 南那須１ 佐野２ 足利２

(5) シングルスの部

地区予選通過者男女各１１２名。ただし，令和４年度栃木県中学校新人体育大会で８位以内に入った者は枠外（個人シード)、１６位以内に入った者の地区への枠外（地区シード）とする。

※鹿目(北押原中)が R4 全中出場・R5 関東推薦のため、鹿沼地区は枠外がさらに＋１される。

※規定数　宇河２５　鹿沼７　日光６　芳賀１２　下都賀２１　塩谷８　那須１３　南那須４　佐野８　足利８

(6) ダブルスの部

① 地区予選通過者男女各１００組。ただし**令和４年度県総体ベスト８の組で同一ペアは枠外**とする。

② 宇河２２　鹿沼６　日光６　芳賀１２　下都賀１８　塩谷６　那須１２　南那須６　佐野６　足利６

４　競技方法

(1) 団体の部 **(若番が進行側のベンチ)**，シングルスの部，ダブルスの部それぞれ男女別ﾄｰﾅﾒﾝﾄとする。

(2) 現行の日本卓球ルールを準用する。

(3) **４単１複**（単と複にでる選手は重複できない）　※日卓協、及び関東競技部会のガイドラインに従う。

(4) １チーム１０名以内とする。

５　申込方法

(1) **６月２６日（月）１７：００まで**に、**「申込書」**と**「職印入り申込書 pdf」**を**所定のアドレス(tochigi.jhs.table.tennis@gmail.com)**にメールすること。(地区理事申込書、各チーム申込書ともに同日)

(2) 地区理事シングルス申込書は、ランキング上位者より記入すること。

(3) 申込用紙には氏名（フルネーム）・学年まで記入すること。

６　代表者会

(1) 日　時　**６月２９日（木）　午後　１時３０分**

(2) 会　場　**宇都宮市　横川地区市民センター　学習室**

(3) その他　**地区理事の先生は必ず出席すること（印鑑を持参する)。不参加の場合、代理を立て、委員長に必ず連絡をすること。**

７　ルール　日本卓球ルール硬式（現行ルール）を準用する。

８　使用球　ニッタク，VICTAS，バタフライのホワイトボールとする。

９　服　装

(1) 上衣，下衣とも日本卓球ルールで認めたもの。団体の部では、**登録選手全員が**ユニフォームを揃えること。

(2) ゼッケンは必ずつけること。

(3) 用具は J･T･T･A･A のマークの入っているものに限る。

(4) すべての面で中学生として誇りをもてるような態度・行為をとること。

※　これに反した者は大会参加を認めない場合もある。

(5) 各学校のアドバイザーの人数は，シングルスにおいては選手以下，ダブルスにおいては組の数以下とする。

(6)ユニフォームにクラブチーム名が入ったものは認めない。

10　外部指導者について（すべてにおいて、所属校長の承認を得ること。）

外部指導者の規定については中体連が定めたものに従うこと。ただし，下記の内容にいては例外とする。

(1)複数の学校でのコーチとしての申請及びベンチ入りについては，その外部指導者が顧問と協力して日頃から継続的にその複数の学校の生徒の指導に当たっている場合は例外とする。

(2)他校（小・高）の教職員のコーチとしての資格については，その教職員が顧問教師と協力して日頃から継続的に指導に当たっている場合には，次の範囲内で資格を認める者とする。

① 休日及び長期休業中とする。

② 外部指導者の所属校長と，指導を受ける生徒の所属校長の承認を得た者。
（他校教職員外部指導者申請書を提出する事）

(3)外部指導者は何らかの傷害保険に加入しておくこと。

(4)アドバイザーは、**成人（18 歳以上、高校生は不可）**とする。

11　その他　各部門とも３位まで表彰する。

本大会の上位より規定数だけ関東中学校卓球大会（山梨県）に出場される。

令和５年度　男女団体各３校　男子個人１１名・女子個人１１名＋鹿目(北押原中)は枠外

12　**会場費として団体１チーム　　円　シングルス１人　　円　ダブルス１組　　円**

令和５年度　栃木県中学校新人体育大会卓球大会要項

１　日時　　１０月１３日（金）団体の部　　8:30 頃 集合･開館　9:30 頃 開始
　　１０月１４日（土）シングルスの部　　8:30 頃 集合･開館　9:30 頃 開始
２　会場　　１０月１３日（金）県南体育館　１４日（土）茂木町民体育館

３　参加資格

(1)県中体連加盟の学校に在校し、競技要項により参加資格を得た者。
(2)参加する生徒は、学齢・修業年限が一致していること。ただし、その年度の大会１ヶ月前までに、地区中体連を通じて県中体連に申し出、承認を得た生徒についてはその限りではない。
(3)地域スポーツ団体等の参加に関しては、別紙栃木県中体連卓球競技部の細則の資格を満たしているチームであること。
(4) 団体の部
　①　地区予選通過の男女各２８チーム。ただし，総体でベスト４の学校のある地区は枠外とする。

総体	優勝	男子	中学校	女子	中学校
	準優勝	男子	中学校	女子	中学校
	３位	男子	中学校	女子	中学校
	３位	男子	中学校	女子	中学校

　②　**宇河(男６女7)** 鹿沼２ **日光(男２女１)** 芳賀３ 下都賀５ 塩谷２ 那須３ 南那須１ 佐野２ 足利２
(4) シングルスの部
　①　地区予選通過者男女各１１２名。ただし，夏の大会で**１６位以内に入った１,２年生は枠外(個人シード)、３２位以内に入った１,２年生は地区への出場枠(地区シード)**とする。
　②　宇河２５　鹿沼　７　日光　６　芳賀１２　下都賀２１
　　塩谷　８　那須１３　南那須４　佐野　８　足利　８

４　競技方法

(1) 団体の部**(若番が進行側のベンチ)**，シングルスの部それぞれ男女別トーナメントとする。
(2) 現行の日本卓球ルールを準用する。
(3) **４単１複**（単と複にでる選手は重複できない）　※日卓協、及び関東競技部会のガイドラインに従う。
(4) １チーム１０名以内とする。

５　申込方法

(1) **１０月　２日（月）１７：００まで**に、「申込書」と「職印入り申込書 pdf」を所定のアドレス(tochigi.jhs.table.tennis@gmail.com)にメールすること。
　（地区理事申込書、各チーム申込書ともに同日）
(2) 地区理事シングルス申込書は、ランキング上位者より記入すること。
(3) 申込用紙には氏名（フルネーム）・学年まで記入すること。

６　代表者会

(1) 日　時　**１０月　５日（木）　午後　１時３０分**
(2) 会　場　**宇都宮市　横川地区市民センター　学習室**
(3) その他　**地区理事の先生は必ず出席すること（印鑑を持参する）。不参加の場合、代理を立て、委員長に必ず連絡をすること。**

７　ルール　日本卓球ルール硬式（現行ルール）を準用する。
８　使用球　ニッタク，VICTAS，バタフライのホワイトボールとする。

９　服　装

(1) 上衣，下衣とも日本卓球ルールで認めたもの。団体の部では、**登録選手全員が**ユニフォームを揃えること。
(2) ゼッケンは必ずつけること。
(3) 用具は J･T･T･A･A のマークの入っているものに限る。
(4) すべての面で中学生として誇りをもてるような態度・行為をとること。
　※　これに反した者は大会参加を認めない場合もある。
(5) 各学校のアドバイザーの人数は，シングルスにおいては選手以下，ダブルスにおいては組の数以下とする。
(6)ユニフォームにクラブチーム名が入ったものは認めない。

10　外部指導者について（すべてにおいて、所属校長の承認を得ること。）

　外部指導者の規定については中体連が定めたものに従うこと。ただし，下記の内容については例外とする。
(1)複数の学校でのコーチとしての申請及びベンチ入りについては，その外部指導者が顧問と協力して日頃から継続的にその複数の学校の生徒の指導に当たっている場合は例外とする。
(2)他校（小・高）の教職員のコーチとしての資格については，その教職員が顧問教師と協力して日頃から継続的に指導に当たっている場合には，次の範囲内で資格を認める者とする。
　①　休日及び長期休業中とする。
　②　外部指導者の所属校長と，指導を受ける生徒の所属校長の承認を得た者。
　（他校教職員外部指導者申請書を提出する事）
(3)外部指導者は何らかの傷害保険に加入しておくこと。
(4)アドバイザーは、**成人（18 歳以上、高校生は不可）**とする。

11　その他　各部門とも３位まで表彰する。
※本大会の団体戦の結果によって，その年度の優勝校を全国選抜へ、ベスト８を関東選抜へ推薦する。翌年度の北関東大会へはベスト４を推薦する。

12　会場費として団体１チーム　　円　シングルス１人　　円